

令和4年2月14日

高病原性鳥インフルエンザの疑い事例の発生に係る対応について
(2月14日(月)10:00現在)

久慈市で確認された高病原性鳥インフルエンザに係る**防疫措置の対応状況**について、お知らせします。

また、県内の養鶏農場において、死亡鶏の増加などの異常は確認されていません。

記

1 埋却処理の状況

(1) 従事者数 県職員延べ87人(支援班82人、家保5人)

このほか、建設業協会会員が埋却処理に従事

(2) 実施状況 殺処分した鶏や鶏糞、飼料の埋却作業中(フレコンバック約400袋)

2 農場内の消毒

2月14日(月)午前に農場内の消毒作業を実施

3 消毒ポイントの状況

設置した6箇所について、24時間体制で稼働中

(1) 該当箇所数 6か所

(2) 従事者数 延べ193人

(内訳) 県職員121人(支援班108人、家保13人)

市町村 72人(久慈市36人、洋野町24人、野田村12人)

4 今後の対応

明日の情報提供は、当日10時現在を12時頃までに提供することとします。

【担当】	復興危機管理室	総括危機管理監	吉田	6920
	県民くらしの安全課	総括課長	新沼	5361
	畜産課	総括課長	米谷	5720